



2022年3月期 第2四半期決算補足説明資料

株式会社インターネットインフィニティ

<証券コード：6545>



■ 2022年3月期 第2四半期業績

- ✓ レコードブック事業は、FC店舗数の増加や高齢者の利用控えによる影響が軽微になったことに伴い、前年同四半期比で売上高が増加
- ✓ 夏場の感染拡大等による緊急事態宣言の長期化を受け稼働率は横ばいで推移したものの、2021年9月の総利用者数は過去最高を更新
- ✓ 店舗の運営は外部環境を踏まえ通常体制に戻し、営業利益はやや減少
- ✓ Webソリューション事業は、営業制限を受けていた前年同四半期と比べ売上高、利益ともに増加
- ✓ ケアサプライ事業は、株式会社フルケアの連結に伴い売上高が大きく増加

■ 2022年3月期 通期見込

- ✓ 全体として概ね予定通りの進捗、2021年5月14日公表の通期業績予想を据え置き
- ✓ 緊急事態宣言解除後、直近のレコードブック利用者数回復傾向に加え、コストコントロールも継続し、下期にかけて利益上積みを見込む

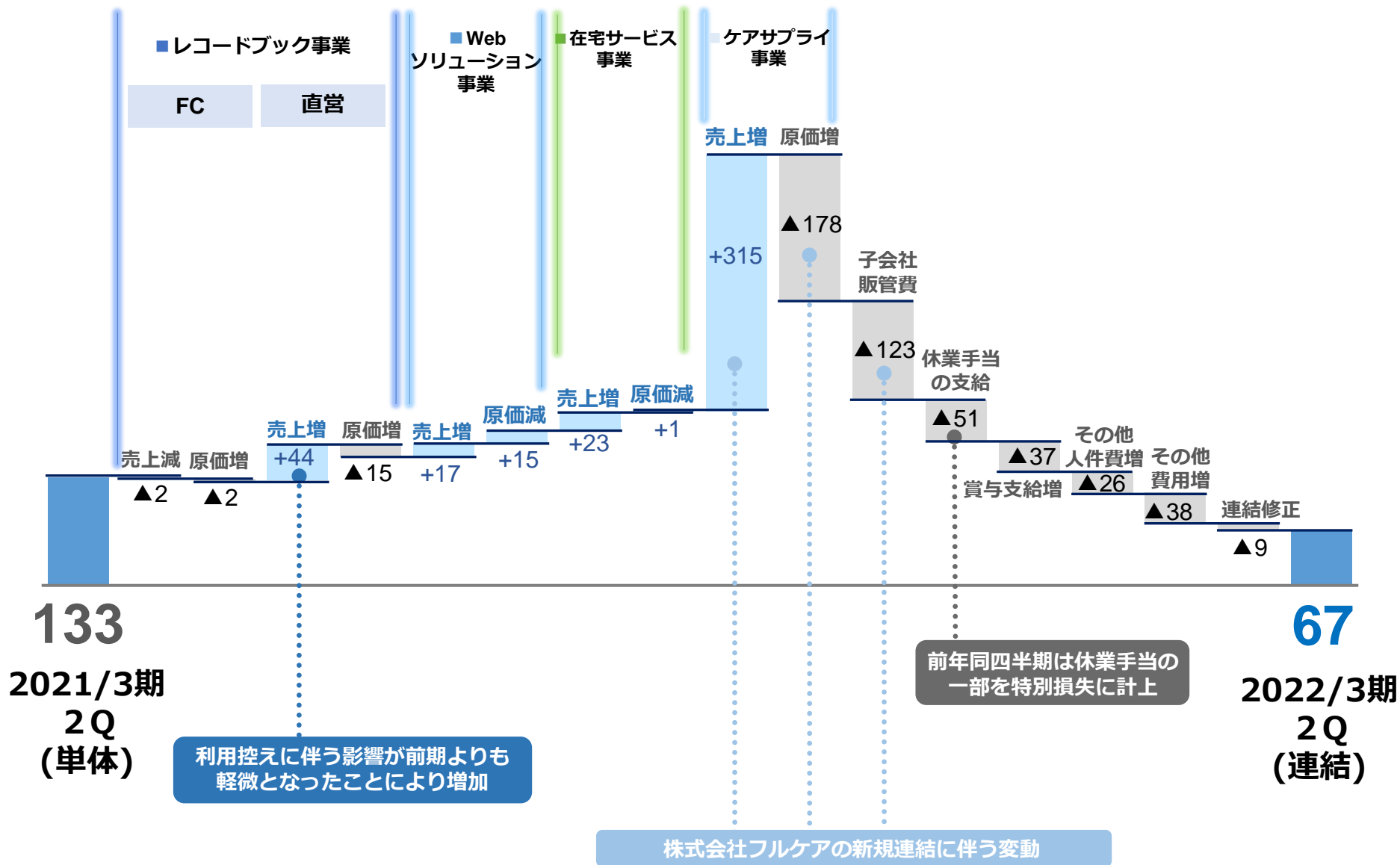
※ 2022年3月期期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を適用。本資料において、2021年3月期以前の数値は適用前の開示済み数値を記載

2022年3月期 第2四半期業績

単位：百万円 ()内は利益率	2021/3期 2Q (単体)	2022/3期 2Q (連結)	(参考) 増減率
売上高	1,692	2,090	+23.5% レコードブック+42、Web+16、ケアサブライ+315（フルケア社）、在宅サービス+22
営業利益	133 (7.9%)	67 (3.2%)	▲49.8% レコードブック▲46、Web+12、ケアサブライ▲0、在宅サービス▲9、本社▲24
経常利益	162 (9.6%)	162 (7.8%)	+0.3% 【営業外収益の増加理由】経費助成金等収入+43、事業譲渡益（レコードブックFCへ譲渡等）+22
親会社株主に帰属する 四半期純利益 ※	89 (5.3%)	106 (5.1%)	+19.4% 【特別利益・特別損失の減少理由】前期計上していた助成金収入及び休業手当の支給が当期はなし：+29
ROE (%) ※※	19.8	19.6	
EPS (円)	16	19	

※ 2022/3期1Qから連結決算を開始したため、2021/3期2Qは四半期純利益

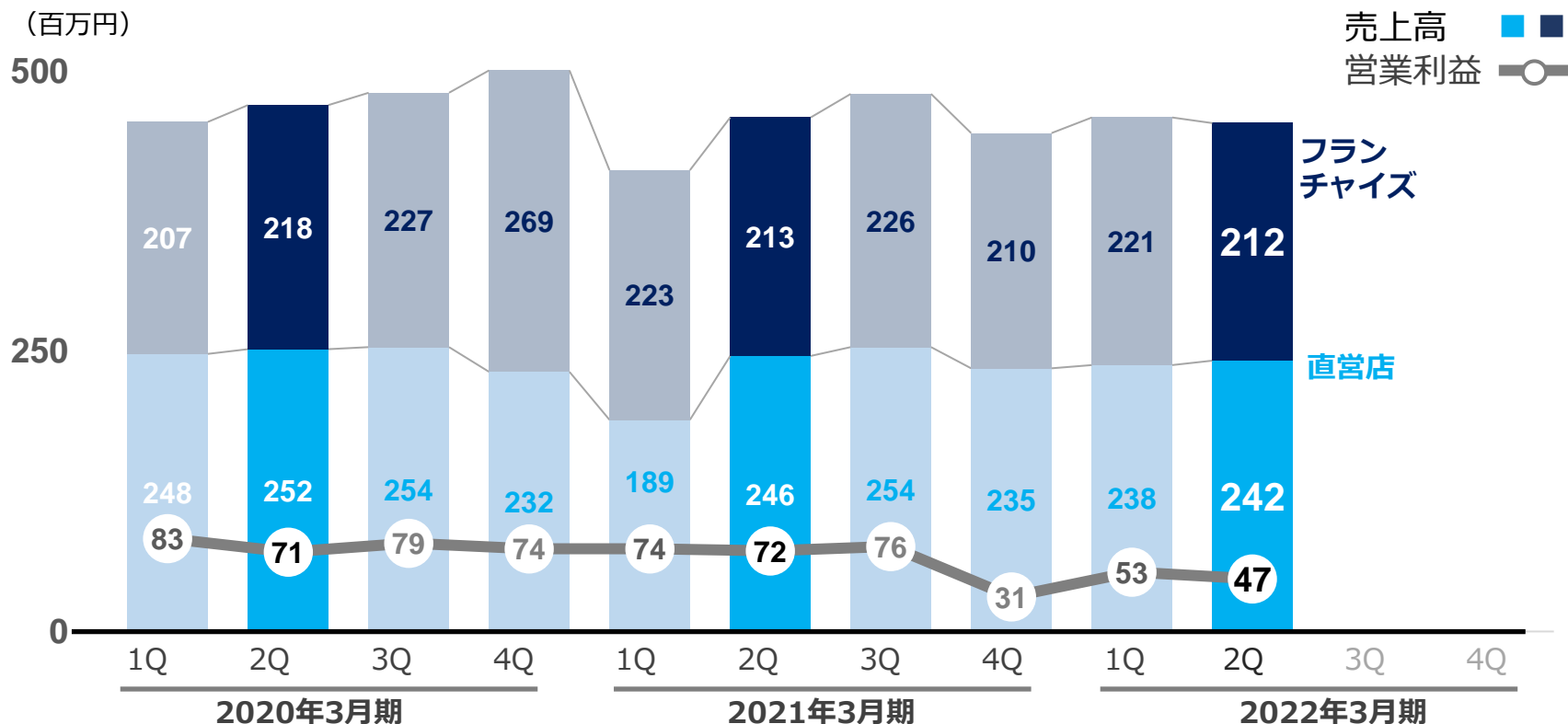
※※ 四半期のROEは年率換算しております



2022年3月期 第2四半期 セグメント別業績

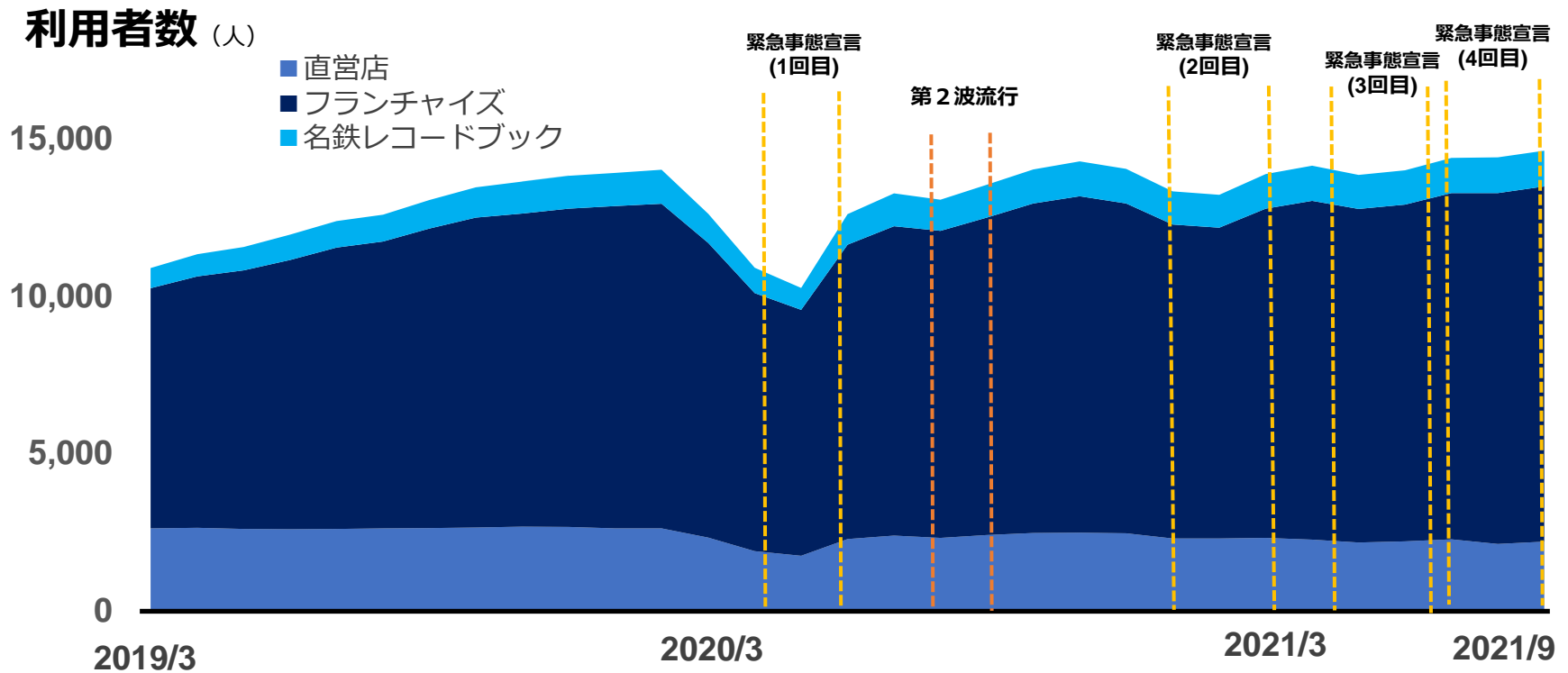
(単位：百万円)	2021/3期 2Q (単体)			2022/3期 2Q (連結)			(参考) 増減額	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	1,070	63.2%	193	1,444	69.1%	160	+374	▲33
レコードブック	871	51.4%	146	914	43.8%	100	+42	▲46
直営店	435	25.7%	42	480	23.0%	26	+44	▲16
FC店	436	25.7%	104	433	20.8%	74	▲2	▲29
Webソリューション	100	6.0%	12	117	5.6%	25	+16	+12
シルバーマーケティング	42	2.5%		48	2.3%		+5	
仕事と介護の両立支援	57	3.4%		65	3.1%		+8	
メディカル	1	0.1%		4	0.2%		+3	
ケアサプライ	97	5.8%	34	412	19.7%	34	+315	▲0
■在宅サービス事業	622	36.8%	207	645	30.9%	198	+22	▲9
通所介護	220	13.0%	70	231	11.1%	70	+10	▲0
訪問介護	250	14.8%	92	257	12.3%	94	+6	+1
居宅介護支援	151	9.0%	44	156	7.5%	33	+4	▲10
調整額	—	—	▲267	—	—	▲291	—	▲24
合計	1,692	100%	133	2,090	100%	67	397	▲66

売上高 914 (前年同期比+4.9%) 営業利益 100 (前年同期比▲31.4%)



■ 夏場の感染拡大の影響を受けるも売上高は前年同四半期比でやや増加

- ✓ 総店舗数の増加や利用控えの影響が軽微となったことで、全体の売上高は増加
- ✓ 2021年9月までの緊急事態宣言長期化により稼働率は横ばいで推移
- ✓ 緊急事態宣言中、前期は店舗スタッフも一部休業、当期は利用者の回復に伴い通常の運営体制に戻していること等により、営業利益はやや減少

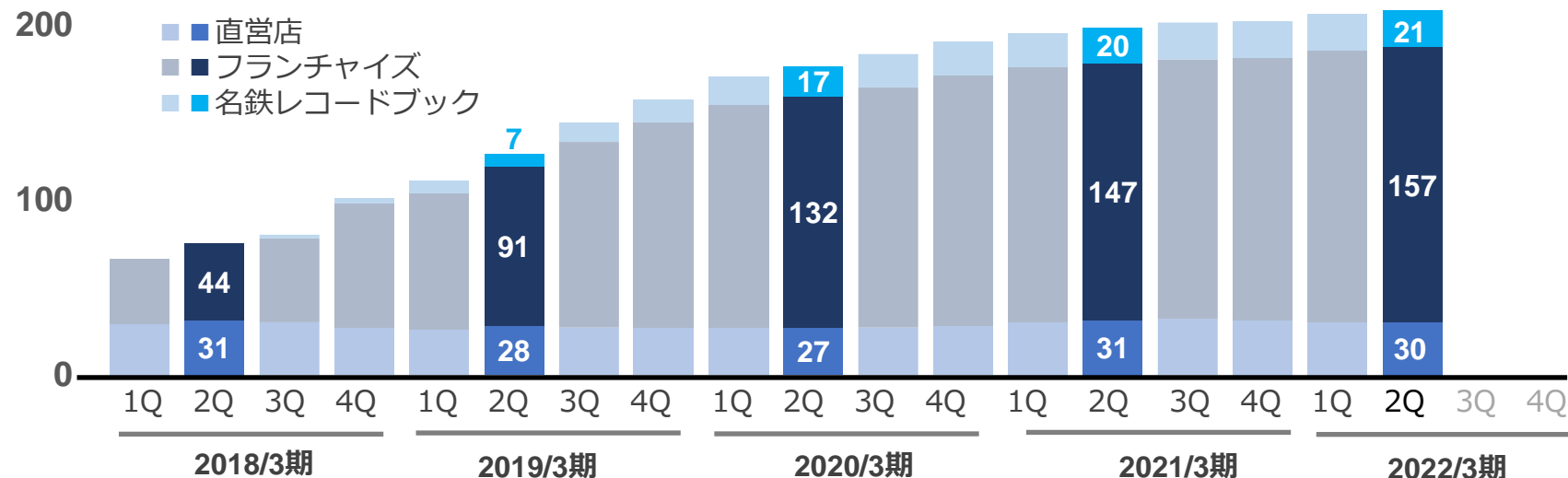


※緊急事態宣言は東京都へ発出された期間を反映

■ 店舗数の増加等により2021/9の利用者数は過去最高を更新

- ✓ 店舗の徹底した感染拡大防止策への評価や、長引く自粛に伴い高齢者の運動習慣の重要性への理解が進んできたこと等により、今まで利用を控えてきた利用者の復帰や新規の利用者数も徐々に回復へ

店舗数（店）

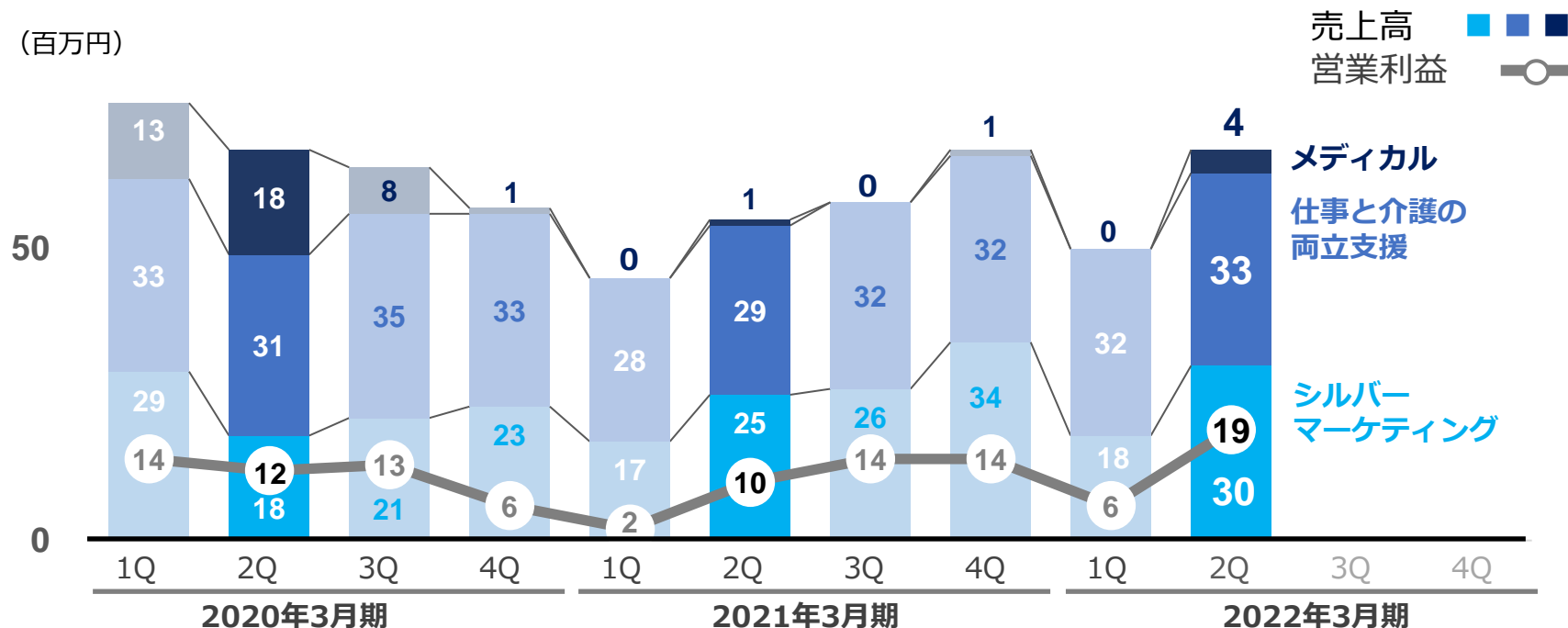


	2018/3期				2019/3期				2020/3期				2021/3期				2022/3期			
新規	10	9	7	21	10	13	19	13	13	8	9	8	9	3	4	2	4	3		
閉店	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	1	4	0	1	1	0	1		
店舗計	66	75	82	103	113	126	144	157	170	176	183	190	195	198	201	202	206	208		
FC化	1	0	1	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1		
直営化	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0	2		

■ コロナ禍においても融資環境の改善により一定の新規出店を継続

- ✓ 既存加盟店の業績向上施策の強化を進め、当期は新規のFC加盟による出店から既存店オーナーによる増店にシフト
- ✓ 当期の新規出店数は、コロナ禍前に契約し開業準備を進めていた店舗がオープンしていた前年同四半期と比べるとやや減少

売上高 117 (前年同期比+16.6%) 営業利益 25 (前年同期比+103.8%)



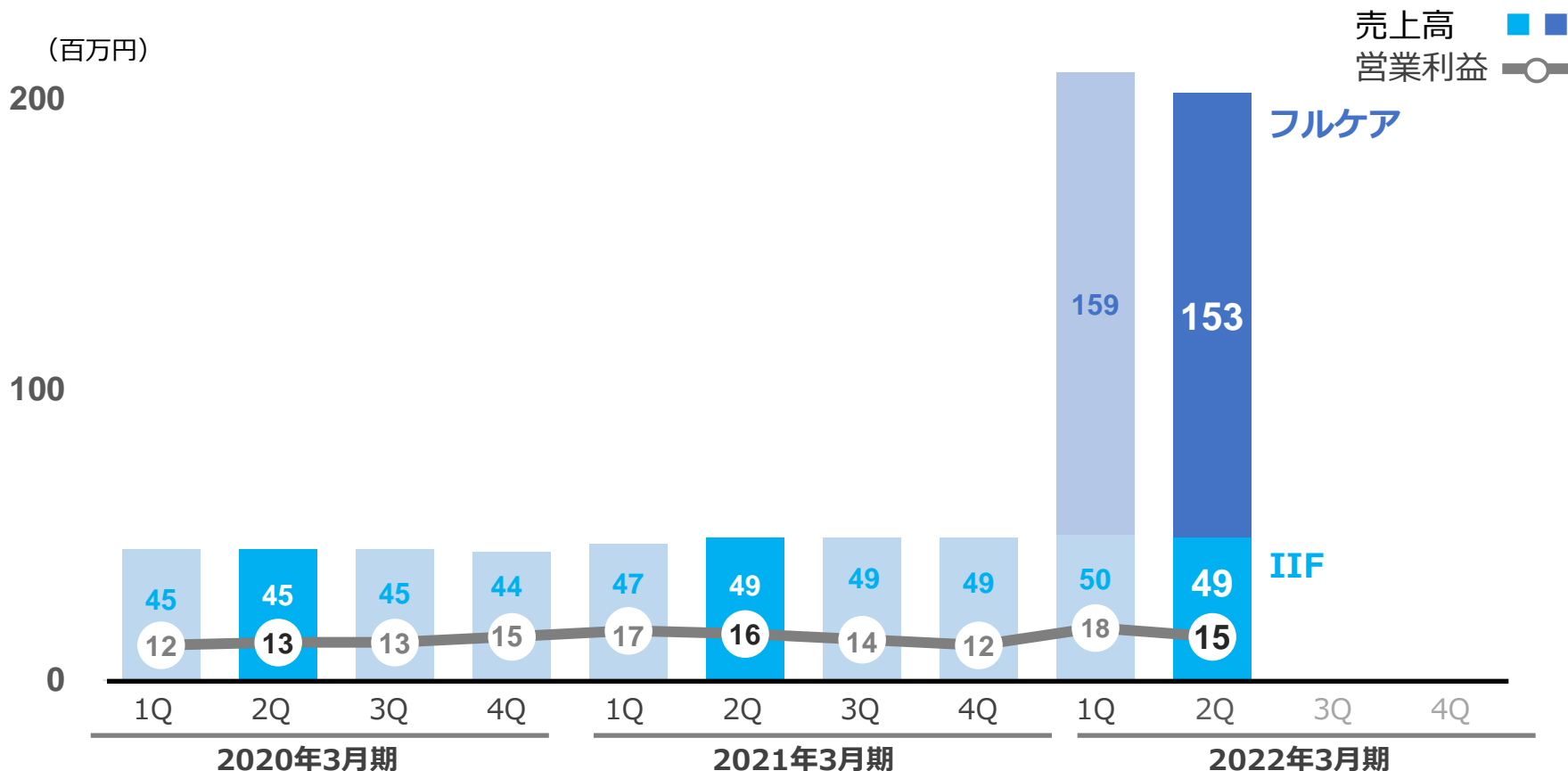
■ 営業制限を強く受けた前年同四半期と比較して売上高、利益ともに増加

- ✓ 仕事と介護の両立支援に関しては、わかるかいごbizの新規契約企業が着実に増加

当四半期でのサービス開始企業 (株)三井住友FG、兼松(株)、奈良交通(株)、(株)山善、帝人(株)

- ✓ Webソリューション事業の基盤であるケアマネジメントオンラインのケアマネジャー会員数及びWAU増加施策を継続実施
⇒ 2021年8月にローソンとのタイアップ企画を実施

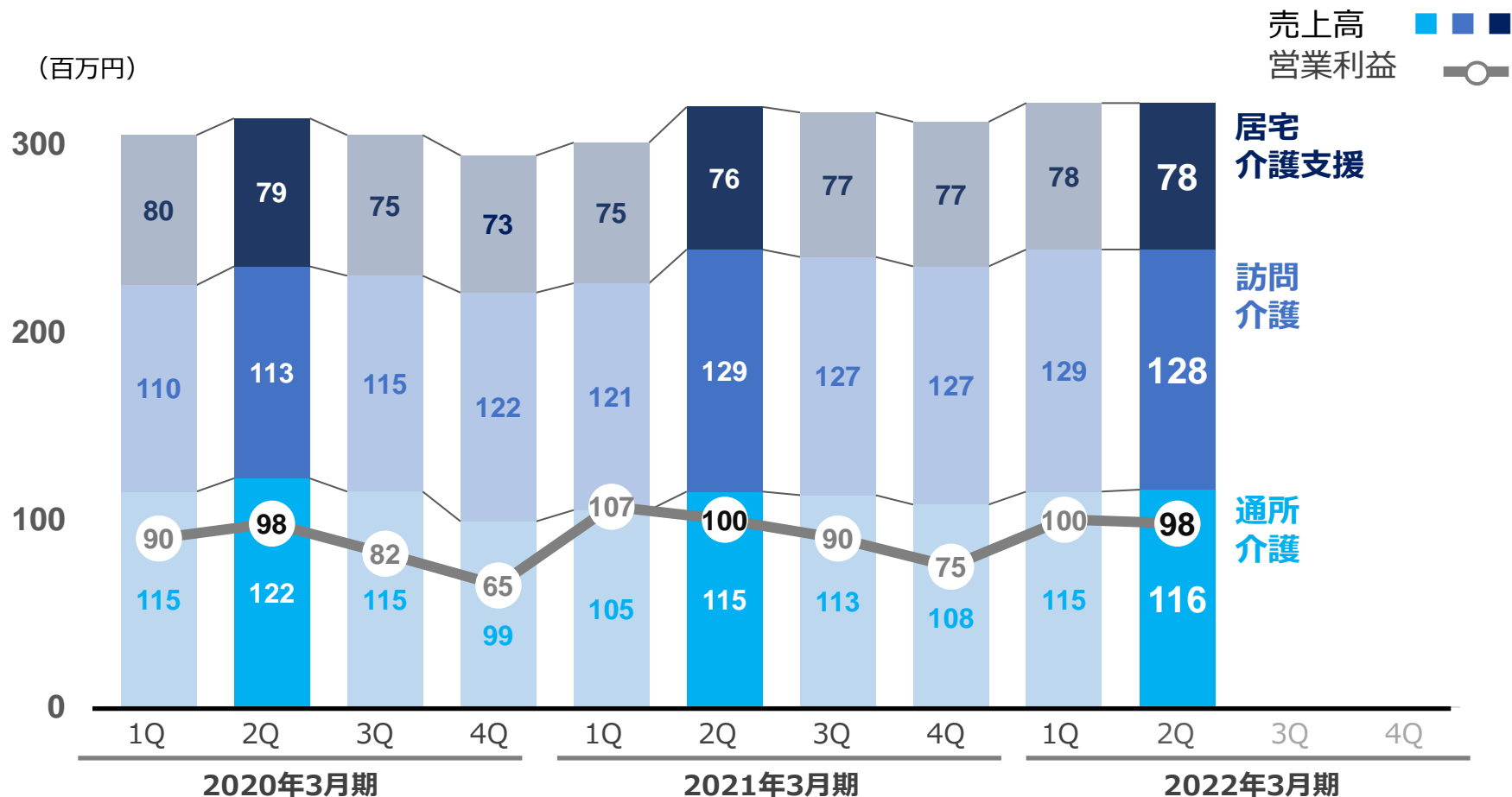
売上高 412 (前年同期比+323.1%) 営業利益 34 (前年同期比▲0.4%)



■ 株式会社フルケアの株式取得によりケアサプライ事業を強化

- ✓ 子会社化による新規連結に伴い、売上高が大幅に増加
- ✓ フルケアの業務改善や営業ノウハウの共有などを推し進め、利益面でも貢献へ

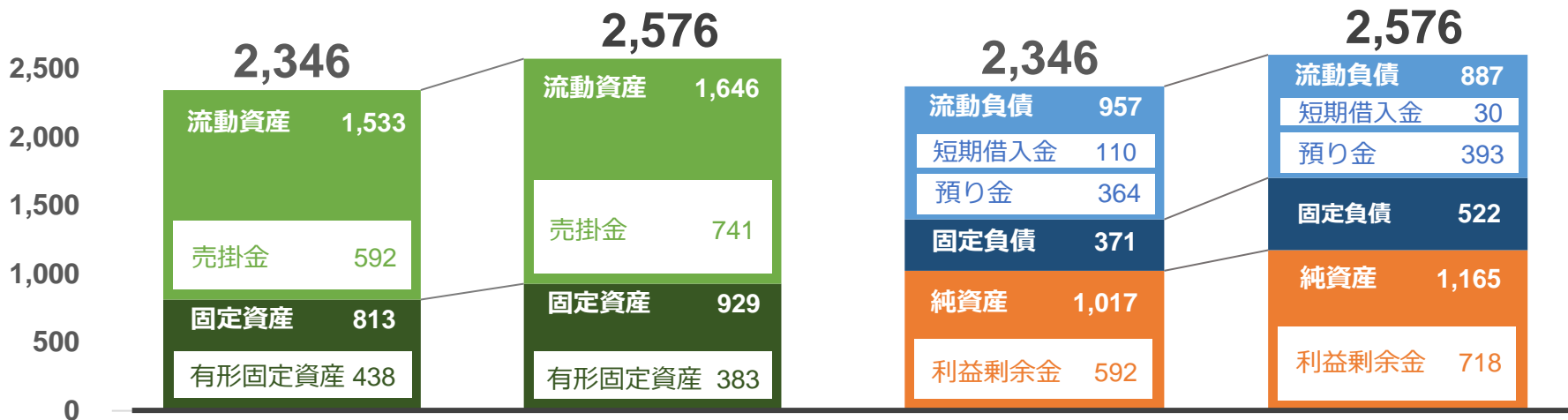
売上高 645 (前年同期比+3.6%) 営業利益 198 (前年同期比▲4.4%)



長引くコロナ禍においても安定収益を継続

- ✓ 比較的介護度の高い利用者が多いため、利用控えはほとんど見られず、高稼働率を継続し、売上高は前年同期比でやや増加

2022年3月期第2四半期 貸借対照表



(単位：百万円)

2021/3期

2022/3期 2Q

2021/3期

2022/3期 2Q

	2021/3期	2022/3期 2Q	増減額
流動資産	1,533	1,646	+113
現金・預金	845	800	▲45
売掛金	592	741	+149 ^①
その他	96	104	+8
固定資産	813	929	+116
有形固定資産	438	383	▲55
無形固定資産	37	242	+205 ^②
投資その他資産	337	303	▲34
資産合計	2,346	2,576	+230

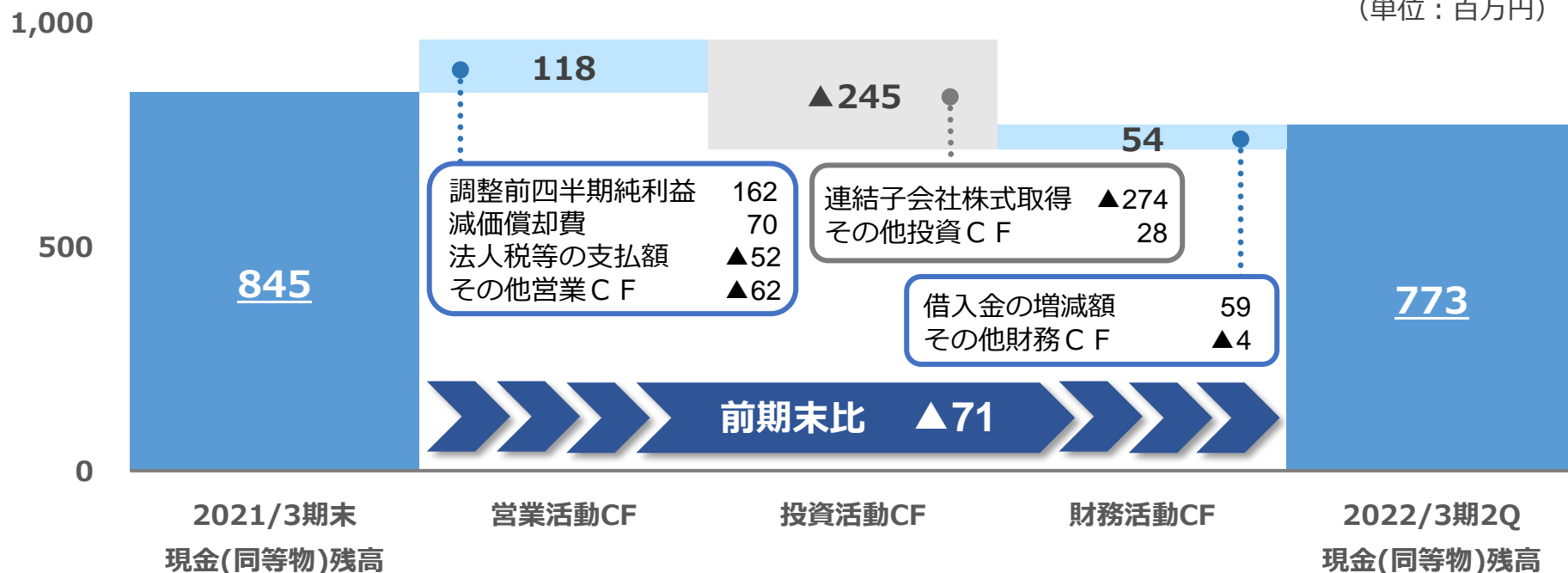
	2021/3期	2022/3期 2Q	増減額
流動負債	957	887	▲70
短期借入金	110	30	▲80 ^③
預り金	364	393	+29
その他	483	464	▲19
固定負債	371	522	+151
長期借入金	261	399	+138 ^③
その他	110	123	+13
純資産合計	1,017	1,165	+148
資本金	252	252	—
資本剰余金	237	237	—
利益剰余金	592	718	+126
自己株式	▲64	▲42	+22
負債純資産合計	2,346	2,576	+230

① 株式会社フルケアを連結の範囲に含めたことにより増加

② 2021/4の子会社株式取得に伴うのれんの増加

③ 子会社株式取得資金の借入金を長期融資に借換

(単位：百万円)



	2021/3期2Q(単体)	2022/3期2Q(連結)	前期比 (増減額)
営業活動C F	99	118	+19
投資活動C F	▲55	▲245	▲190
財務活動C F	▲297	54	+243
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	▲253	▲71	+182
現金及び現金同等物の期首残高	930	845	▲85
現金及び現金同等物の期末残高	676	773	+97

2022年3月期 通期 業績見通し

2021年5月14日公表の通期業績予想を据え置き

単位：百万円 ()内は利益率	2022/3期 通期予想 (連結)	2022/3期 2Q実績	進捗率	2021/3期 通期実績 (単体)	(参考) 前期比 増減率
売上高	4,135	2,090	50.5%	3,468	+19.2%
営業利益	189 (4.6%)	67 (3.2%)	35.4%	165 (4.8%)	+14.4%
経常利益	283 (6.9%)	162 (7.8%)	57.5%	249 (7.2%)	+13.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※	184 (4.5%)	106 (5.1%)	58.0%	150 (4.3%)	+22.7%
ROE (%) ※※	16.6	19.6		16.1	
EPS (円)	34	19		27	

※ 2022/3期1Qから連結決算を開始したため、2021/3期は当期純利益

※※ 四半期のROEは年率換算しております

2022年3月期 セグメント別業績見通し

(単位：百万円)	2021/3期			2022/3期(予想)			増減額	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
■ヘルスケアソリューション事業	2,217	63.9%	351	2,860	69.2%	440	+642	+88
レコードブック	1,796	51.8%	253	1,789	43.3%	306	▲7	+52
直営店	924	26.7%	52	886	21.4%	58	▲38	+5
FC店	872	25.1%	200	903	21.9%	248	+31	+47
Webソリューション	225	6.5%	40	244	5.9%	54	+18	+13
シルバーマーケティング	102	3.0%		106	2.6%		+4	
仕事と介護の両立支援	121	3.5%		127	3.1%		+6	
メディカル	2	0.0%		10	0.2%		+8	
ケアサプライ	195	5.6%	58	825	20.0%	79	+630	+20
■在宅サービス事業	1,251	36.1%	373	1,275	30.8%	373	+24	+0
通所介護	441	12.7%	125	421	10.2%	96	▲19	▲28
訪問介護	504	14.6%	178	531	12.8%	196	+26	+17
居宅介護支援	305	8.8%	68	322	7.8%	80	+17	+11
調整額	—	—	▲559	—	—	▲624	—	▲64
合計	3,468	100%	165	4,135	100%	189	+666	+23

2022年3月期 セグメント別業績見通しの進捗状況

(単位：百万円)	売上高	営業利益
合計	通期予想 4,135 2 Q実績 2,090 0% 25% 50% 75% 100% ✓ Webソリューションは案件規模により変動があるため、概ね予定通りに推移	通期予想 189 2 Q実績 67 0% 25% 50% 75% 100% ✓ レコードブック利用者数の回復に加え、コストコントロール継続で利益上積み
レコードブック (直営店)	通期予想 886 2 Q実績 480 0% 25% 50% 75% 100%	通期予想 58 2 Q実績 26 0% 25% 50% 75% 100%
レコードブック (FC店)	通期予想 903 2 Q実績 433 0% 25% 50% 75% 100%	通期予想 248 2 Q実績 74 0% 25% 50% 75% 100%
Web ソリューション	通期予想 244 2 Q実績 117 0% 25% 50% 75% 100%	通期予想 54 2 Q実績 25 0% 25% 50% 75% 100%
ケアサプライ	通期予想 825 2 Q実績 412 0% 25% 50% 75% 100%	通期予想 79 2 Q実績 34 0% 25% 50% 75% 100%
在宅サービス	通期予想 1,275 2 Q実績 645 0% 25% 50% 75% 100%	通期予想 373 2 Q実績 198 0% 25% 50% 75% 100%

		1Q	2Q	3Q	4Q	
外部環境	期初前提	×	▲	▲	×	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を一定の前提条件で考慮して算出 ・1Qと4Qに感染再拡大の波が到来
	(参考)実績	×	×			
■ヘルスケアソリューション事業		売上/利益 前期比				
レコードブック	期初前提	➡	➡	➡	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・FC新規出店数は2021年3月期と比べ増加 ・既存店は利用控えの影響を多少受けるが回復傾向
	実績	➡	➡			
Webソリューション	期初前提	➡	➡	➡	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・メディカルソリューション分野で顧客の需要を引き出せるよう投資を含め営業強化
	実績	➡	➡			
ケアサプライ	期初前提	➡	➡	➡	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・フルケア子会社化により売上高は大幅増 ・グループとして経営効率化等を進め収益力を向上
	実績	➡	➡			
■在宅サービス事業						
	期初前提	➡	➡	➡	➡	<ul style="list-style-type: none"> ・有資格者の積極的な採用や離職防止に努め、引き続き安定収益基盤を確保
	実績	➡	➡			

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：経営企画部
Email: ir@iif.jp